

# 第51回卒後研修講座 研修会報告

日 時	2025年 5月 31日 (土) ・ 6月 1日 (日) いずれも10:00~15:35
場 所	神戸薬科大学 ラーニングシアターA301 (A棟3階)
テ ー マ	薬剤師の未来を創る：知識と実践のアップデート
受講者数	1日目 91名 (会場49名、Zoom42名) 2日目 98名 (会場53名、Zoom45名)
認定単位	合計6単位

北川 裕之 学長  
から開会のご挨拶



今回は初めて卒後研修講座をハイブリッドで開催いたしました。Zoomで同時配信することで、神戸の会場までお越しいただくことが難しい遠方の方にも受講いただけました。

今後も色々な方に受講いただけるよう、様々な形式での研修会を開催していきます。

5月31日(土)

第1講義(10:00~11:30)

薬剤師に求められる薬物治療の  
マネジメント力。  
- 薬剤レビューのススメ -



大阪医科薬科大学 薬学部  
臨床薬学教育研究センター  
教授 矢野 良一 先生

第2講義(12:20~13:50)

バイオシミラーの基礎と  
最近の動向  
~ 今後の展開に向けて  
薬剤師に期待される役割 ~



国立医薬品食品衛生研究所  
生物薬品部  
部長 石井 明子 先生

第3講義(14:05~15:35)

AIが拓く創薬研究の最先端



東京科学大学 情報理工学院  
情報工学系 准教授  
大上 雅史 先生

6月1日(日)

第1講義(10:00~11:30)

【トピックス】  
ナノDDS製剤を用いたがん治療



神戸薬科大学 薬剤学研究室  
教授 大河原 賢一 先生



厚生労働省 医薬局 総務課  
主査 芳賀 勇太 先生

第2講義(12:20~13:50)

電子処方箋を始めとした  
医療DXについて



一般社団法人 日本在宅薬学会 理事長、  
認定薬剤師認証研修機関協議会 代表  
狭間 研至 先生

第3講義(14:05~15:35)

外来・在宅・OTCでFAFを  
実践しよう！  
～これからの薬剤師の  
未来を創る3つの場面～

## アンケート(抜粋)

- ◆薬物治療のマネジメント、薬剤レビュー、バイオシミラー、AIが拓く創薬など最新情報を得ることが出来て、有意義な時間になりました。
- ◆ DDS、医療DX、狭間先生のお話についてそれぞれ有益な情報を得ることができ勉強になりました。
- ◆新しい知見を得ることができて、良かったです。
- ◆卒業研修ならではの学びが多々あったと思います。有難うございました。
- ◆ハイブリッドは、臨場感があって良かったです。
- ◆社会人1年目で、難しい内容ばかりだったが、今後も薬剤師として働くうえでしっかりと知識をアップデートしなければいけないと感じた。
- ◆(1日目1講目) 薬剤レビューについて今後の服薬指導や、チーム医療に役立つ内容だったと思います。
- ◆(1日目2講目) バイオシミラーとジェネリックの違いについて理解できて、とても充実した講義でした。
- ◆(1日目3講目) AIのことはさっぱりわからなかったのですが、創薬分野でもこんなに活躍されていることを知れて良かったです。
- ◆(2日目1講目) ナノDDSがここ近年でがん治療といった臨床への利用がされており、抗がん剤といった薬剤をがん組織に届け、副作用をおさえ、治療効果を発揮できることが理解できた。また、がん組織に応じた薬剤の選択の重要性も学べた。
- ◆(2日目2講目) 電子処方箋のデータ登録の仕組み等が良く分かりました。災害時対応の為に普及拡大の必要性を強く感じました。
- ◆(2日目3講目) 大切な事を楽しく現実に沿って話して頂き、有益な時間となった。医療の改善の具体像とその中での薬剤師が示された。  
etc

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



神戸薬科大学  
Kobe Pharmaceutical University



神戸薬科大学  
エクステンションセンター